

展覧会

●加藤一郎作陶展  
14日まで

(東京・日本橋の日本橋三越本店本館6階美術サロン)。布目を施した新作の陶器80点余り。

●峯田敏郎展 19日まで  
(東京都中央区銀座8の10の7のギャラリーせいほう、日曜休み)。「記念撮影」と名付けたシリーズの木彫10点。

●「池田満寿夫×WOLS (ヴォルス)」展 26日まで  
(東京都中央区八重洲

1の5の3の不二ビル1階、不忍画廊、日曜、祝日休み)。2人の作家が共に用いた版画技法「ドライポイント」による作品。

●川島清展 26日まで  
(東京都中央区京橋2の8の18の昭和ビル地下1階、ギャラリー東京ユマニテ、日曜、祝日休み)。新作の素描や版画。

●土屋公雄展 26日まで  
(東京都渋谷区松涛1の26の23、ギャラリーエ アンドウ、日・月曜休み)。廃棄されたワインのグラスとボ

トルで造ったバラのような作品など。

●平田実写真展 27日まで  
(東京都千代田区一番町25、J C I I フォトサロン、14日休み)。60年代の若き前衛芸術家たちを写した約80点=写真は「中西夏之『洗濯バサミは攪拌行動を主張する』」

●ローラ・オーエンズ展



27日まで(東京都中央区銀座8の8の3の資生堂ギャラリー、月曜休み)。米国を中心に活動する画家の日本初個展。

●「近代から現代へ——木版画の革新」展 27日まで(甲府

市貢川の山梨県立美術館、14、22日休み)。木版画表現の変遷を検証。谷中安規、棟方志功など。

朝日新聞(夕刊) 3月8日